平成27年度病害虫発生予報第2号（5月予報）

＜今月のコラム＞　・5月に発生が予想される病害虫について
・台風シーズンの病害虫防除対策について
・気候の予測情報の紹介

＜お知らせ＞　イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/ineyo-phero.html

今月のトピックス

イモキバガ （カンショ）
通称　イモコガ
学名：*Brachmia triannulella macroscopa*











生態と被害

年間6～7世代をかさね周年発生する。被害は5～9月に多く、7月頃に発生のピークが見られる。乾燥した天候が続く年に発生しやすく、カンショの他にノアサガオを寄主とする。雌は葉の表面に1粒ずつ卵を産み付け、幼虫は葉を折って糸でつづりその中に潜んで内側から外側の表皮を残して食べる。転々と葉を移りながら蛹になるまで加害を続ける。折りたたまれた葉の内側で蛹化する。 発生初期の防除が有効であるので、被害葉が目立ち始めたら薬剤散布する。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成27年4月30日
沖 縄 県 病 害 虫 防 除 技 術 セ ン タ ー